

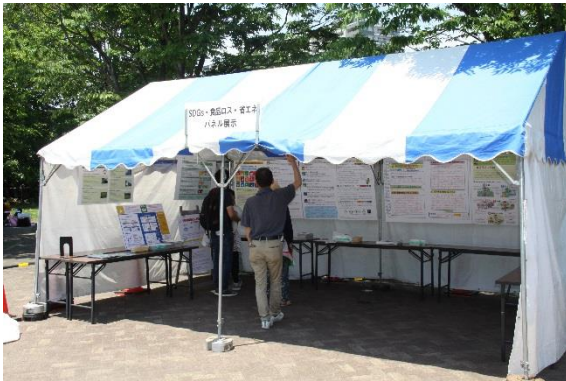
第2次環境基本計画後期計画の施策及び重点プロジェクトについて

1. 環境基本計画の進捗について

- ◆令和元年5月25日開催 環境フェスティバルにおける普及啓発
テーマ「私たちがつくる、SDGsで持続可能な世界」

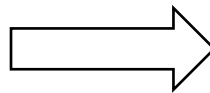
- ① SDGs・環境基本計画後期計画等をテーマにしたパネル展示を実施
- ② パネルによるSDGsクイズの実施 ⇒ 景品をゲットできる！
- ③ ゴーヤの苗の引換にSDGsのクイズを実施 ⇒ ゴーヤの苗をゲットできる！

イベント参加者数：約4,600人



参加手法の工夫

パネル展示の問題点
興味が無い限り見ない



パネル展示の問題点
クイズ形式
ゴーヤの苗配布の条件

解決

◆主催事業におけるSDGsのラベリング

主催事業にSDGsとの関連性を示し、SDGsのロゴをチラシに掲載

主催事業のチラシ

土蔵の魅力
～究極のエコハウス～
6月15日(土) 定員20人
時間: 午後1時30分(正門に集合)～3時30分
場所: 下保谷四丁目特別緑地保全地区

防火を主目的として作られた土蔵は、冬暖かく夏涼しい居住性も兼ね備えています。つまり夏涼や冬暖のために使われるエネルギーが少なくすむ「省エネの優等生」的な建築です。しかも健康な家や収納する上での安全性、近所への配慮もこの建物であります。

一軒家、超高層マンションの公開になり、土蔵も見学できるようになりました。そこで、内部を見学して、その歴史や構造について専門家の話を聞く機会を企画しました。

講師 鈴木 賢次 氏
(日本女子大学 学芸学部教授・工学博士・西東京市文化財保護審議会委員)

対象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の方(小学生は保護者同伴)
持ち物 筆記用具、汗拭きタオル、飲み物、雨具、虫除けスプレー、帽子、マスク
6月9日(日) 応募受付終了
6月15日(土) 定員20名まで

会場 エコプラザ西東京
〒202-0011 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線
〒202-0011 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線 西武池袋線
TEL 042-621-6266 (午前9時～午後5時)
Eメール ecoo@eco-plaza.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

11 住み続けられる
まちづくりを

13 気候変動に
具体的な対策を

この取組により、国連で定めたSDGsの目標7・11・13に貢献します。

◆夏休み期間のエコプラザにおけるSDGsの展示

夏休み期間中のイベント「いこいーなをさがせ！」と連動した展示
クイズに答えていくと、キーワードとスタンプの場所がわかる

いこいーなをさがせ!
西東京市内の様々な所にある
クイズに答えてキーワードを集めよう!!

日時 2019年7月20日(土)～21日(日)
※8月8日(火)は休館日となります。

対象 どなたでもOKです!!
場所 西東京市全域
定員 なし
参加費 無料
参加方法 イベント期間に西東京市の3施設(スポーツセンター・きらっと 総合体育館)受付を済ませたら冒険スタート!!

キーワードとスタンプを集めよう!!
景品ももらえるよ!!

エコプラザ西東京 展示
いこいーなを探せ!の前に……SDGsを学ぼう!

みんなしっかり勉強
しましょう
勉強するとスタンプの
場所が分かるよ

はい

クイズ1
SDGsは「持続可能な開発目標」と言っていて、地球や世界のためにやることなんだ。

SDGsはどの国がやることでしょうか?

①日本
②アメリカ
③いろいろな国

スマホみながら…
ポイントにわかっているのかな…

連携

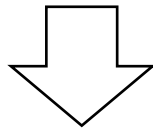
2. 重点プロジェクトの取組について

◆現在までの取組 (後期計画 78 頁)

① 温暖化対策 みんなで見える化



グリーンカーテン、打ち水、環境家計簿や家庭の電力を再生可能エネルギー由来の電力に切り替えるなど、市民レベルで取り組むことができる温暖化対策活動について、定性的な評価だけでなく、効果が目に見える形で数値化に取り組み、その結果を市民に情報発信することで、足元から進める活動の普及を図ります。



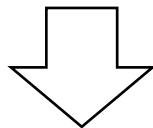
- ① 市内小学5年生を対象とし、夏休みの宿題に環境家計簿を実施
⇒夏休み期間中で1週間の取組みを行う ⇒ 削減の見える化！
- ② LED 照明器具設置助成制度の拡大
⇒工事を伴わない LED 照明器具の購入も助成制度対象へ
⇒この助成制度を周知することを助成要件（申請書記載事項）に
⇒申請書に交換前と交換後の W 数を記載することにより、削減を各個人に対して見える化
⇒事業終了時に、杉の木換算で全体の削減効果を見える化

④ みんなで 外来種駆除



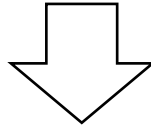
市内に生息するワルナスビをはじめとした外来種について、市民、団体、事業者と協働して駆除を行うとともに、外来種による影響等について学ぶ場を設けることで、市民の生物多様性についての関心などを高めます。

また、駆除活動を通じて参加者が屋外で体を動かす機会を提供します。



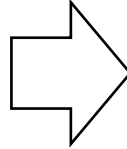
- ① ハクビシン・アライグマの捕獲事業の実施
⇒相談を寄せられた市民宅に箱わなを設置
- ② 特定外来種・外来種について HP で普及啓発
- ③ いこいの森公園において「ワルナスビ抜き取り大作戦」を実施

- ① 市民団体との連携の在り方の検討
- ② 重点プロジェクト推進のための会議の実施



重点プロジェクト

- 1) 環境課題への対応
- 2) 活動主体の支援・育成



全ての課題への対応を目指す

【その他】

市内の高等学校と連携

⇒環境への取組について協働で検討し、重点プロジェクトへの相乗効果

【長期スケジュール】

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目